

斐太北小 ESDだより

Education for Sustainable Development(持続可能な社会の創り手を育む教育)

「だれかのために」が育つ場所

9月11日(金)1・2年生のもとに、子ヤギがやってきます。

「早く会いたいな」「お世話をしたいな」子どもたちは、ヤギの「入学」を心待ちにしています。



9月2日(水)に1・2年生が全員校長室に来て、「これからがんばります宣言」をしていきました。「かわいい」「触ってみたい」から始まる気持ち。でも、これから始まるのは、それだけではありません。餌や水を用意する。小屋をきれいにする。毎日顔を見て、「今日は元気かな」「いつもと違うところはないかな」と気に掛ける。暑い日も、雨の日も、そして自分がちょっぴり面倒だなと思う日にも、目の前にはお世話を待っている命があります。2年生の先輩は、昨年経験したことを自分の言葉で1年生に話す場面もありました。

命をお世話するという事は、自分とは違う命のことを考え続けること…わたしは、そう話しました。

1・2年生にとって、これから始まるのは、そんな大切な学びです。

ヤギを迎える場所にも「だれかのために」

子どもたちがヤギを迎える場所を見渡してみると、そこにも、たくさんの「だれかのために」があります。ヤギが暮らす小屋は、地域の信越工業さんのご厚意でつくっていただいたものです。



そして、この夏、その隣に新しい物置小屋が完成しました。つくってくださったのは、丸山用務員さんです。製図ソフトで設計図を描くことから始まりました。

夏休みの間、暑い日にもコツコツと作業を進めてくださいました。パイプを組み、屋根や壁を取り付け、光や風を取り入れる工夫をし、お世話に使う道具を掛ける場所や長靴を収納する棚まで、一つ一つ手を掛けてくださいました。「子どもたちがお世話しやすいように」そんな思いが、小屋のあちらこちらから伝わってきます。



ヤギの入学式を前に、9月3日(木)見事完成。子ども目線で危ないところはないか、一緒に内覧会をさせていただきました。出来上がった小屋を前に、1・2年生から丸山用務員さんへ、「ありがとうございました!」と、大きな感謝の声が届けられました。

「してもらった」が、いつか「してあげたい」に

考えてみれば、子どもたちは学校生活の中で、たくさんの人の「だれかのために」に出会っています。地域の方が、子どもたちのために力を貸してくださる。用務員さんが、子どもたちのために手を動かしてくださる。そして子どもたちは、その姿を見て、「ありがとう」と受け取る。

こうした経験は、すぐに何かの力として目に見えるものではないかもしれませんが、「**自分も、だれかのために何かしたい**」という小さな種になって、子どもたちの中に残っていくのではないのでしょうか。

この春の全国学力・学習状況調査では、本校の6年生は、**地域や社会をよくするために何かしてみたい**という問いに、**100%の児童が肯定的に回答**しました。一つの数字だけで、子どもたちの育ちの全てを語ることはできません。それでも、この「100%」を、私はとてもうれしく受け止めています。

これまで斐太北の子どもたちが、地域の中で人と出会い、してもらったことに感謝し、ときには自分たちが誰かのために動く。そんな経験を積み重ねてきたことの**一つの表れ**なのではないかと思うからです。

「わたしは」から、「ヤギは」へ

そして今度は、1・2年生の番です。これからのヤギのお世話では、思い通りにならないこともあるでしょう。そんなとき、「わたしは、こうしたい」だけではなく、「**ヤギは今、どうしてほしいのだろう？**」と考えてほしいと思っています。自分とは違う命を主語にして考えてみる。その小さな経験は、いつか……

「友達はどう思っているのだろう」「**地域のために何かできるだろう**」

「**自然のために自分にできることは何だろう**」と考えることにつながっていくはずです。

子どもが育つ環境を、みんなで

信越工業さんがつくってくださったヤギ小屋。

丸山用務員さんが、この夏、コツコツとつくってくださった物置小屋。

そこにあるのは、2つの「小屋」だけではありません。「**あなたたちの学びを大切に思っているよ**」という、大人から子どもたちへのメッセージでもあるように思います。

私たち大人がすべてを教えて、子どもを「育てる」のではなく、子ども自身が人や命と出会い、心を動かし、自分から動き出す。そんな**子どもが育つ環境**を、学校と地域でつくっていきたく、いつも考えています。

「お世話をしたい」と目を輝かせる1・2年生。その小さな「**だれかのために**」が積み重なって、いつの日か、「**地域や人の役に立ちたい**」という思いへ育っていく。一つの命を真ん中に、また斐太北のESDが始まります。



9月4日(金)CS提供写真です。CSのみなさんは、低学年と夏野菜の片づけをする前に、活動しやすいように環境を整えてくださいました。また、次の活のために、活動後に準備をしてくださいました。

「**だれかのために**」の種がここにも!!

